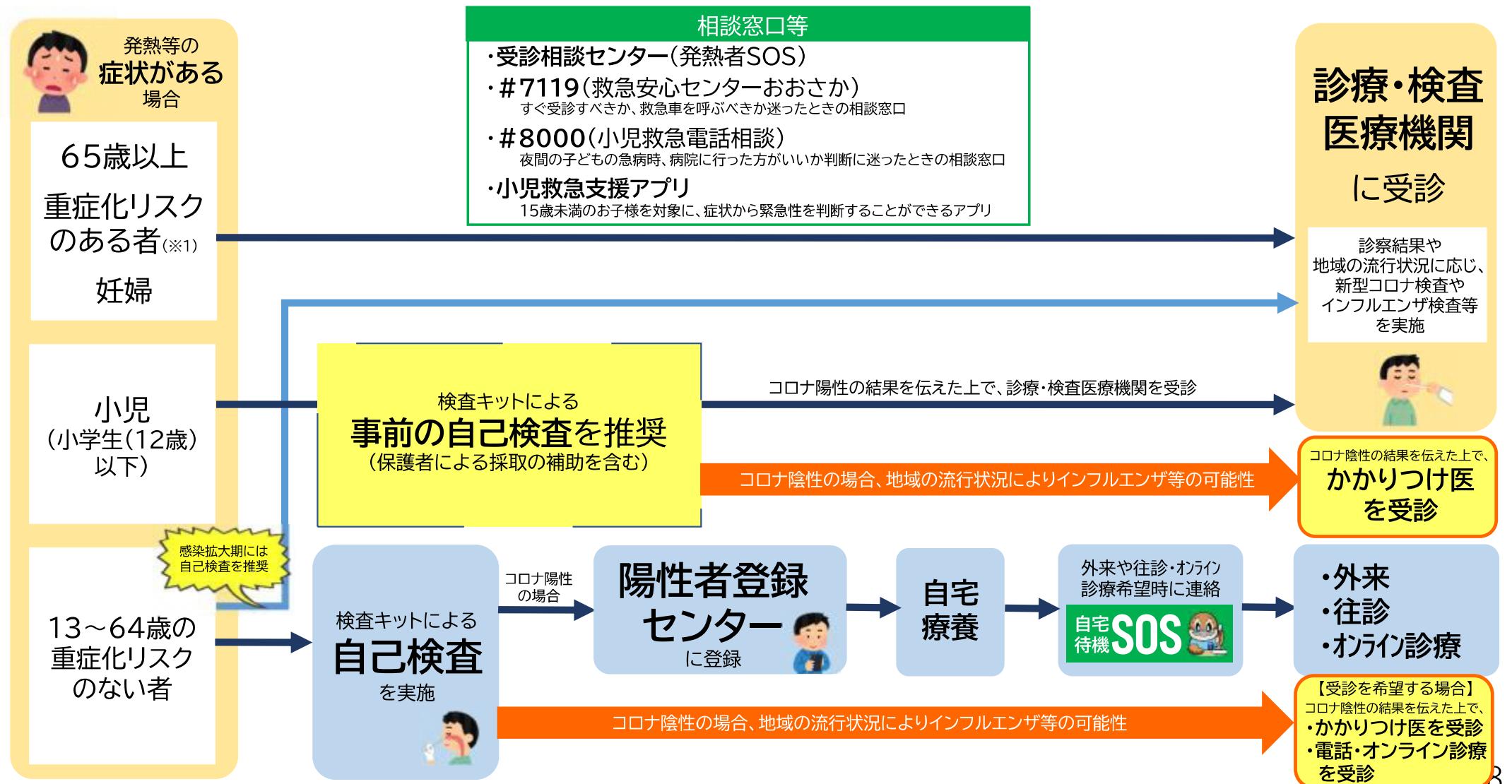


新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行下の外来受診の流れ

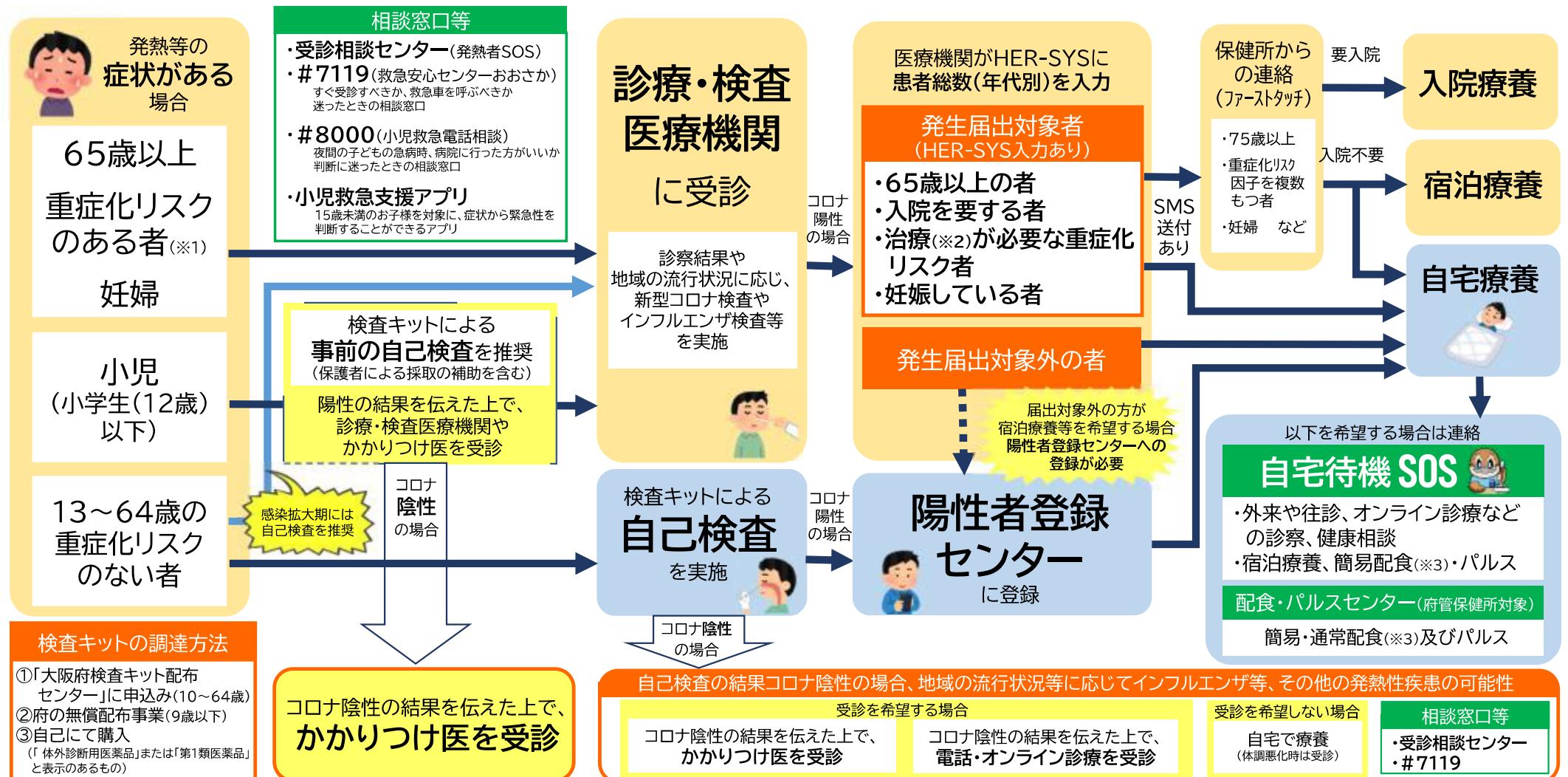
資料1 簡易版



(※1)重症化リスクのある者:悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患(COPD等)、慢性腎臓病、心血管疾患、脳血管疾患、喫煙歴、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満(BMI30以上)、臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下の者等

新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行下の外来受診・療養の流れ

資料1 詳細版



診療・検査 医療機関 に受診

医療機関がHER-SYSに患者総数(年代別)を入力

発生届出対象者 (HER-SYS入力あり)

- 65歳以上の者
- 入院をする者
- 治療(※2)が必要な重症化リスク者
- 妊娠している者

発生届出対象外の者

届出対象外の方が宿泊療養等を希望する場合
陽性者登録センターへの登録が必要

保健所からの連絡
(ファーストタッチ)

- 75歳以上
- 重症化リスク因子を複数もつ者
- 妊婦など

要入院 → 入院療養

入院不要 → 宿泊療養

自宅療養

自宅待機 SOS

- 外来や往診、オンライン診療などの診察、健康相談
- 宿泊療養、簡易配食(※3)・パルス

簡易・通常配食(※3)及びパルス
配食・パルスセンター(府管保健所対象)

検査キットによる 自己検査 を実施

陽性者登録 センター に登録

検査キットの調達方法

- 「大阪府検査キット配布センター」に申込み(10~64歳)
- 府の無償配布事業(9歳以下)
- 自己にて購入(「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」と表示のあるもの)

コロナ陰性の結果を伝えた上で、
かかりつけ医を受診

自己検査の結果コロナ陰性の場合、地域の流行状況等に応じてインフルエンザ等、その他の発熱性疾患の可能性

受診を希望する場合

コロナ陰性の結果を伝えた上で、
かかりつけ医を受診

受診を希望しない場合

自宅で療養
(体調悪化時は受診)

相談窓口等

- 受診相談センター
#7119

(※1)重症化リスクのある者:悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患(COPD等)、慢性腎臓病、心血管疾患、脳血管疾患、喫煙歴、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満(BMI30以上)、臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下の者等

(※2)治療:新型コロナ治療薬(中和抗体薬(けアリーツ、セビリテイ)、抗ワイルス薬(リホビラド、ガブリオ、ハクリー)、免疫抑制・調整薬(クロド'薬、トリガ'ア、パリセゴ))の投与または新型コロナ罹患により新たに酸素投与が必要な者

(※3)配食:簡易・通常配食は次の①~③の方は対象外。①無症状者、②有症状の場合で症状軽快から24時間経過し、食料品の買出し可能な方、③外出可能な同居家族がいる方